

宮崎県立芸術劇場プロデュース「新 かぼちゃといもがら物語」

番外編

(きつと)

アンティゴネ

2025年 3月8日(土)・9日(日) 高岡地区交流センター 多目的ホール

上演台本・演出／立山ひろみ 原作／ソフォクレス『アンティゴネ』

出演／中野弥生、川添美和、梢栄、松永檀、中島佳江子、黒田吉郎、ウチハジメ、香川直美、上杉一馬、河内哲二郎



アンティゴネ

宮崎を舞台に、宮崎の“今を生きる”人々の営みから、日本の今を見つめた物語を紡いできた「新 かぼちゃといもがら物語」シリーズ。今回は、シリーズ初となるオーディションにより選ばれた出演者とともに、ギリシャ悲劇『アンティゴネ』を原作にした作品を創作上演します。叔父である国王クレオンが定めた法に対し、自らの信念に基づいて激しく反発する王女アンティゴネ。古代ギリシャ時代に紡がれた物語を原作に、宮崎弁の台詞も織り交ぜながら、宮崎ならではの舞台作品を創りあげます。

2025年
3月 8日 土 18:00
9日 日 14:00★

※各日、開場は開演の30分前

★…終演後にアフタートークあり

会場 高岡地区交流センター 多目的ホール
〒880-2221 宮崎県宮崎市高岡町内山2880-1

※高岡交流プラザとは異なります。お間違えないようご注意ください。
※高岡地区交流センターにご入館の際は、靴をお脱ぎいただけます。

後ろを向いて前を向く

じぶんたちがした事。しなかった事。
それはどうしても、次の世代、また次の世代へと受け継がれていきます。
何も知らないでいられるでしょうか？いられるかもしれない。
しかし知らない事の罪、というもあります。
劇中ではアンティゴネのように見える人もクレオンに見える人もいます。
彼ら彼女らはたたかいます。それを望んでいてもいなくても。
じぶんのあたりまえが捻じ曲げられた時、わたしたちは一体何を選ぶのでしょうか。
ギリシャ悲劇の珠玉の作品を原作に、今に生きるじぶんたちを見渡す一作です。
ぜひ劇場でご観劇ください。

演出 立山ひろみ



出演



中野弥生



川添美和



梢栄



松永檀



中島佳江子



黒田吉郎



ウチハジメ



香川直美



上杉一馬



河内哲二郎

スタッフ

◇美術/土岐研一 ◇衣装/長峰麻貴 ◇音楽/坂元陽太 ◇舞台監督/土屋宏之(ユニークブレーン) ◇照明/橋本洋子(ユニークブレーン) ◇音響/関本憲弘(ユニークブレーン)
◇映像/伊達忍(jumpcut) ◇学芸/林田古都里 ◇方言指導/河内哲二郎 ◇宣伝美術/グドウタツヒコ(KIMAMA BOOKS) ◇宣伝写真/いらいあや
◇宣伝ヘアメイク/渡司マサキ(couleur M) ◇企画制作/公益財団法人宮崎県立芸術劇場

協力/ユニット「あんでな」、株式会社ワースル、劇団パラノワール、劇26.25団、イチロク會、空宙庭園、ミュージカル劇団on the stage

チケット料金〈全席自由・日時指定〉

一般 2,000円(1,800円) ()内はくれっしえんど倶楽部会員価格

U25割 1,000円 ※鑑賞時25歳以下

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
※車椅子・介助席は、メディキット県民文化センターの窓口・電話のみの取り扱いとなります。
※当日券が出る場合は500円増(ただし、U25割を除く)。
販売は、当日開演の1時間前から会場入口に設置する受付で行います。
※U25割は、年齢の確認ができる身分証の提示をお願いする場合があります。
※割引サービスの詳細は劇場HPをご覧ください。

チケット発売日

【一斉発売】 2025年1月12日(日)10:00~

チケット取り扱い

メディキット県民文化センターチケットセンター TEL:0985-28-7766

[窓口・電話受付] 午前10時~午後6時

(月曜休館/月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

[WEB] 劇場ホームページで24時間予約・購入できます。